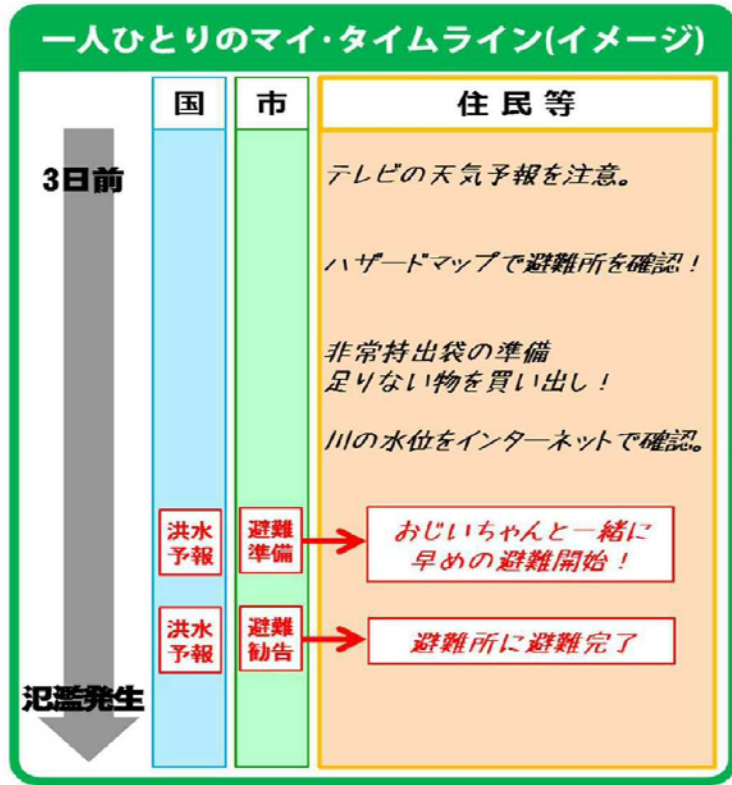


# マイ・タイムラインとは・・・

○マイ・タイムラインは住民一人ひとりのタイムラインであり、台風の接近によって河川の水位が上昇する時に、自分自身が行う標準的な防災行動を時系列的に整理するもの。  
 ○時間的な制約が厳しい洪水発生時に、行動のチェックリストとして、また判断のサポートツールとして活用されることで、「逃げ遅れゼロ」に向けた効果が期待されている。



## マイ・タイムラインの検討の過程で...

❗ リスクを認識できる  
 ・自分の家が浸水してしまう  
 ・避難所まで遠い など



❗ 逃げるタイミングがわかる  
 ・いつ逃げる？  
 ・誰と逃げる？  
 ・危険な場所をよけて逃げるには？



❗ コミュニケーションの輪が広がる  
 ・検討会での意見交換などで、知り合いになれる  
 ・ご近所とのつながりが強く、太くなる



## マイ・タイムラインができると...

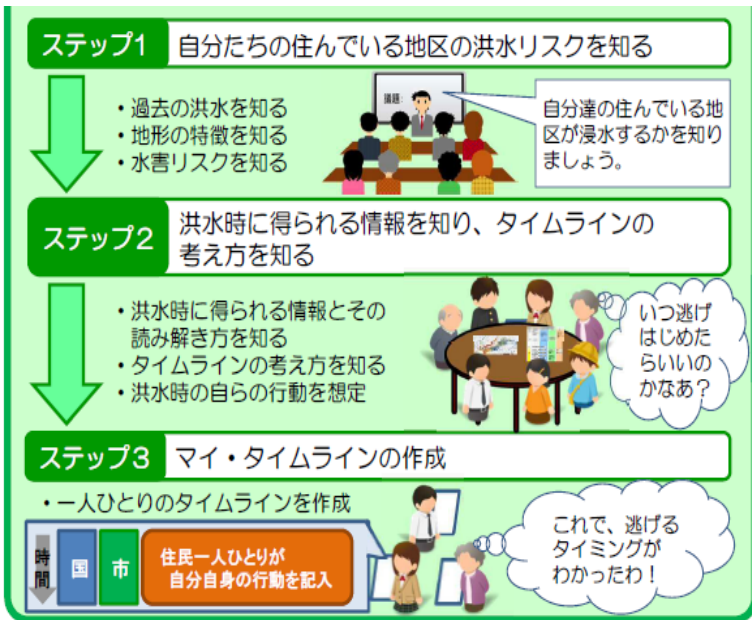
- ❗ 災害時の防災行動チェックリストで対応の漏れを防止
- ❗ 災害時の判断をサポート

**逃げ遅れゼロ**

# 遠賀川におけるマイタイムライン講習会

○令和2年1月17日に流域内自治体職員向けのマイタイムライン講習会を開催  
(17市町 37名が参加: 不参加の自治体へも当日の動画及び資料を配付)

## マイタイムライン講習の内容



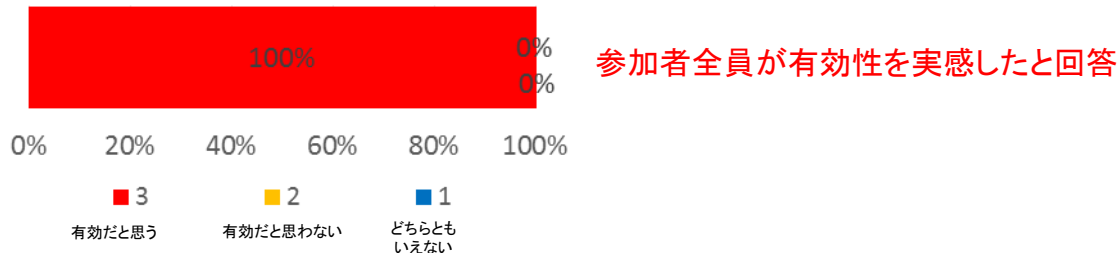
自治体職員向け指導者講習



各自治体のハザードマップを使用して「逃げキッド」を使ったマイ・タイムラインを作成



Q: 洪水からの逃げ遅れゼロに対し、マイ・タイムラインは有効だと思いますか



各自治体の避難訓練 講習会の際に  
マイタイムラインの作成を行うなどの展開を期待

# 一般向けマイ・タイムライン作成講習会の開催(令和2年2月8日)

○直方市中央公民館にて遠賀川流域にお住まいの方を対象に開催(約120人が聴講)(直方市民 約80名 流域市町より約40名)地域の防災リーダーの育成に繋がり、地域防災力の向上を期待。(自主防災組織のリーダーや遠賀川河川協力団体のメンバーも参加)  
 ○マイ・タイムラインは住民一人ひとりのタイムラインであり、台風の接近によって河川の水位が上昇する時に、自分自身がとる標準的な防災行動を時系列的に整理するもの。時間的な制約が厳しい洪水発生時に、行動のチェックリストとして、また判断のサポートツールとして活用されることで、「逃げ遅れゼロ」に向けた効果が期待されている。**※住民対象では九州初**



気象予報士・防災士である松下有菜氏による最近の気象とマイタイムラインの説明・作成



**マイタイムライン作成ツール「逃げキッド」**を用いて、参加者はまずハザードマップを見ながら、自分の家の浸水の予想や、避難場所までの移動時間などをチェックシートに記入し、事前に自分の行動計画を作成→避難時に慌てずに時系列に沿って行動が可能となる。



毎日新聞(2月9日朝刊)



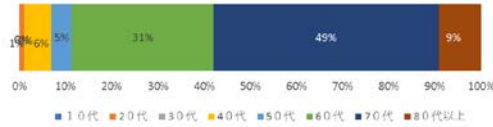
読売新聞(2月9日朝刊)



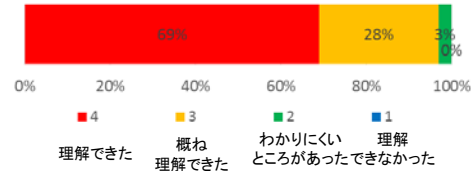
朝日新聞(2月9日朝刊)

# 一般向けマイ・タイムライン作成講習会アンケート結果抜粋

参加者の年齢構成: 6割近くが70代以上であり残り3割が60代



Q: 講習会の内容は理解できましたか?

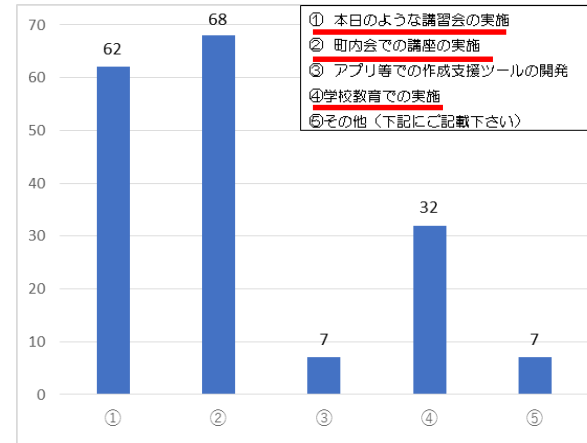


高齢者が多かったにもかかわらずほとんどの方が理解できたと回答

<自由意見(抜粋): 大変参考になったとの意見が多かった>

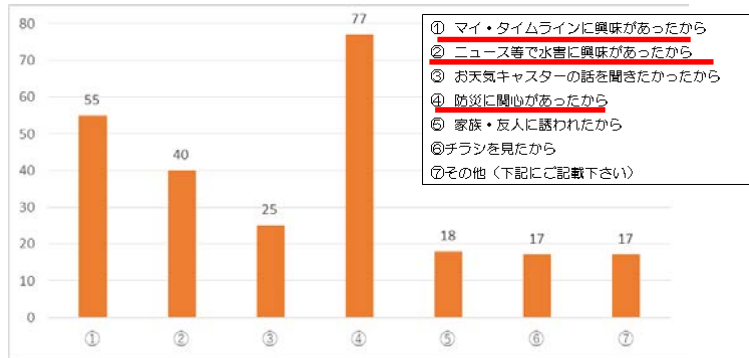
- ・近所の方々は高齢の方が多いので、どのタイミングで逃げるかの確認等に役立つ
- ・日頃から確認すること(しておくこと)大切、あわてないで行動ができる
- ・ハザードマップと併せて家屋倒壊等のマップも有効でした。浸水時間もよく理解できた。
- ・心がまえが違ってくると思う。一つづつ自分で作業してみるとしなないと大違いと思う。
- ・どのタイミングで何をすべきかがわかる。自分の住んでいる場所の浸水の深さ、浸水時間などを理解した上で備えることができる

Q: マイ・タイムラインを広めるためには、どんな方法が良いと思いますか。(複数回答有り)



引き続き講習会を開催することに加え、自治体、自主防災組織等が主催する講座や学校教育への支援が普及に繋がると考えられる。

Q: 今回の講習会に参加しようと思ったきっかけを教えてください。(複数回答有り)



防災に興味があったからとの回答が多く、住民一人一人の防災意識が高まっていることが伺える。

## その他

Q: 家族・近所・友人にもマイ・タイムラインの作成をすすめたいと思いますか。  
A: 97%の方が勧めたいと回答

Q: 講習会(2時間)の時間について。  
A: 90%の方が適当であると回答

Q: 逃げキッドを使ったマイ・タイムラインの作成の感想  
A: 90%の方が普通または簡単だったと回答

Q: 洪水からの逃げ遅れゼロに対し、マイ・タイムラインは有効だと思いますか  
A: 98%の方が有効であると回答

# マイ・タイムライン検討ツールの提供を開始

## 逃げキッドについて

マイ・タイムラインは、河川の氾濫が起きそうな時に、余裕をもって逃げるために事前に考えておく、一人一人の生活に合った、オリジナルの避難行動計画です。

「逃げキッド」は、そんなマイ・タイムラインを作るお手伝いをするための入門的なツールです。川が氾濫するまでの一連の流れを理解し、発信される情報の種類や入手方法、使い方を知ること、どのタイミングでどのような準備をしておくかを考え、整理することができます。



下記サイトで一式ダウンロード可能

[http://www.river.or.jp/jigyo/my-timeline\\_download.html](http://www.river.or.jp/jigyo/my-timeline_download.html)

今回配布したDVDへもデータを入れてます。

浸水想定区域範囲内にお住まいの方などを対象に避難行動に繋がるツールとして全国的に展開中

各自治体の講演会や避難訓練の際に、是非ツールの紹介及び取り組みについて幅広く展開頂くようお願いいたします。



# ～逃げキッドの中身～

1

マイ・タイムライン作成のためのチェックシート

洪水ハザードマップや浸水想定区域図等でチェック

あなたの住んでいる場所の浸水深は？

あなたの住んでいる場所の浸水継続時間は？

あなたの住んでいる場所は家庭御用等浸水想定区域ですか？

緊急連絡先

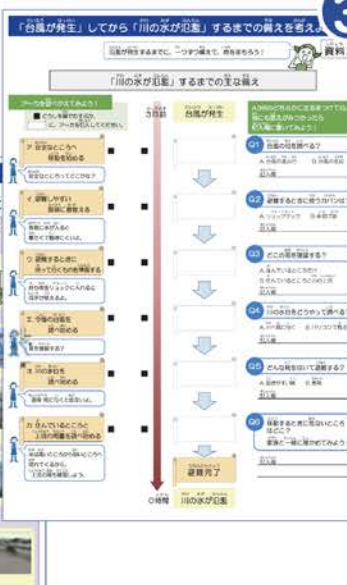
家族の状況チェック

避難先のチェック

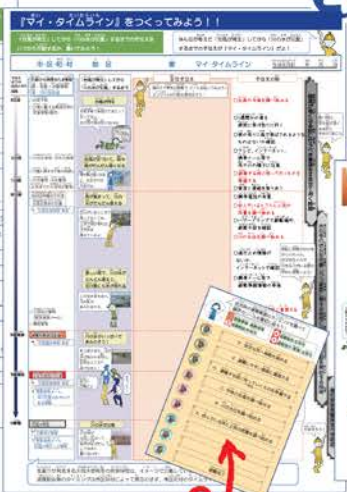
2



3



4



5



6

ご自宅に戻ったら  
みなおしてみてください

ご自宅や周辺のリスクを確認する

避難先や避難ルートを具体的に決める

ご家族の構成をふまえて、イミングを考える

今日作成したマイ・タイムラインをもとに、ご家族や地域の方と話し合ってみる

マイ・タイムラインを活用し、「自分の逃げ方」を手に入れましょう！

シール付き！

☆ 逃げキッドの使い方やタイムラインの考え方を解説した、「逃げキッド使い方ガイド」という動画も配信しています。下記のQRコードからご覧ください。



Youtube  
逃げキッド使い方ガイド



動画を見ながら自分でマイ・タイムラインを作れるのね！



利用方法からまで！